

第9回「地域創造のための観光マネジメント講座」

日程・担当講師・テーマ・講座概要

日程変更が生じる場合があります。予めご了承ください。

| 開催日時 | 担当講師 | テーマ | 講座概要 |
|------------------------------------|----------------------------|--------------------------------------|--|
| ステップ1 | | | |
| 地域創造型観光の基盤: 地域資源の再発見と再評価の方法 | | | |
| 第1回 1月10日(土) 9:30~11:00 | 阪南大学 教授 吉兼 秀夫 | 地域資源活用の第1歩: 「エコミュージアム」の方法 | 観光における「図と地」の概念を検討した上で、地域全体を博物館と考えるエコミュージアムに基づく地域資源の発見と活用の方法を修得します。 |
| 第2回 1月10日(土) 11:10~12:40 | 立命館大学 教授 金井 萬造 | 制度の活動と資金の調達 | 観光振興事業に活用できる制度の活用と工夫について実際の施策を例にとり修得するとともに、各種の活用資金について学び、調達方法について修得します。 |
| 第3回 1月10日(土) 13:30~15:00 | 京都嵯峨芸術大学 教授 真板 昭夫 | 持続可能な観光運営の方法 | ワークショップ1でのプレゼンテーションを目標にして地域創造型観光のための計画策定の考え方と方法を修得します。 |
| 第4回 1月10日(土) 15:10~16:40 | 阪南大学 教授 吉兼 秀夫 | ワークショップ1: 「宝探し」(地域資源の再発見と再評価)の机上演習 | |
| ステップ2 | | | |
| 地域創造型観光の計画: 地域資源の観光への活用方法 | | | |
| 第5回 1月24日(土) 9:30~11:00 | 京都嵯峨芸術大学 教授 桑田 政美 | プロモーションとイベントの活用方法 | プロモーションを効果的に実践するための「集客のための仕組みづくりとファンづくりの仕掛け」を、イベントの企画から実施・運営までの業務の理解を通じて修得します。 |
| 第6回 1月24日(土) 11:10~12:40 | 摂南大学 准教授 野村 佳子 | ホスピタリティを実現するには | 地域のファンになってもらうためには、ホスピタリティを実現する必要があります。おもてなしと同義で使われることが多いホスピタリティですが、その本質とどのようにすれば実現できるのかをサービスの仕組みから理解します。 |
| 第7回 1月24日(土) 13:30~15:00 | 神戸夙川学院大学 准教授 原 一樹 | 観光と情報・メディア | 観光者や観光地にとって情報・メディアが持つ意味と機能について、理論的観点や現代的事例(コンテンツツーリズム等)を通して理解を深めていただきます。 |
| 第8回 1月24日(土) 15:10~16:40 | 阪南大学 准教授 清水 苗穂子 | ワークショップ2: 地域創造型観光のマーケティング演習 | |
| ステップ3 | | | |
| 地域創造型観光の運営: 事業継続の方法 | | | |
| 第9回 1月31日(土) 9:30~11:00 | 阪南大学 教授 森山 正 | マーケティング/ 顧客満足と従業員満足 | 集客力を高めるため「顧客」の視点は重要です。マーケティングの基本要素、戦略づくりのポイントなどを通して顧客満足のマーケティングを修得します。 |
| 第10回 1月31日(土) 11:10~12:40 | 地域計画建築研究所 部長代理 小阪 昌裕 | 観光マネジメントとまちづくり | 地域創造のためには、地域内と地域外との両面の力が大切であり、その場合「観光とまちづくり」の視点から地域の経営や管理の方法について修得します。 |
| 第11回 1月31日(土) 13:30~15:00 | 地域計画建築研究所 研究主査 高田 剛司 | 着地型観光の担い手 | 発地から着地へと移りつつある観光ビジネスの主体をめぐり、地域資源をコミュニティのレベルから掘り起こして商品化し、販売をダイレクトに行う着地型観光をその方法論から探ります。 |
| 第12回 1月31日(土) 15:10~16:40 | 大阪市立大学大学院 教授 小長谷 一之 | 地域創造型観光のマネジメント | これまでの講義を踏まえて、「地域創造のための観光マネジメント」の考え方と方法のまとめと、最終回のプロジェクト計画書プレゼンの概要を説明します。 |
| 第13回 2月7日(土) 13:00~17:30 | 講師全員 | ワークショップ3: 受講者による地域創造型観光のプレゼンテーション | 前回終了後、受講者は地域創造型観光のプロジェクト計画書を作成し、受講者全員でミニ・プレゼンテーションします。 |

『第9回 地域創造のための観光マネジメント講座』
受講申込書

宛て先: NPO 観光力推進ネットワーク・関西事務局
阪南大学 国際観光学部 清水研究室内

(1) Eメールの場合以下必要事項を(npo@kankoryoku.jp)へ
(2) FAXの場合は、この用紙に必要事項ご記入の上、
FAX: 072-330-5283 でもお申し込みいただけます。

フリガナ

1) お名前: _____

2) ご所属(団体名): _____

3) ご連絡先: (郵便物の送付先) _____

4) Email: _____

(今後の連絡に使いますので、ぜひご記入ください)

5) 電話(職場): _____

電話(自宅): _____

*お申し込みは、
e-mail の場合は 2014 年 12 月 31 日まで、
FAX の場合は 2014 年 12 月 18 日までにお願いいたします。